



神戸（かんべ）歴 史探訪

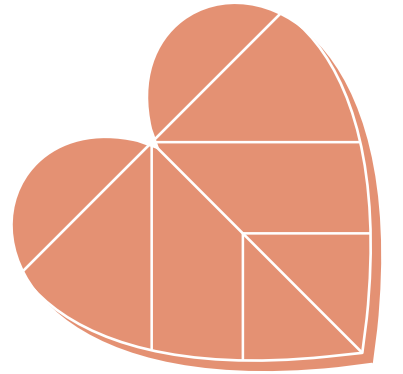
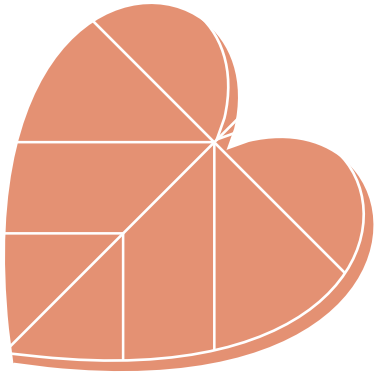
神様に仕える人の
里の魅力発見

令和4年度市民協
働事業(中間)報告会
令和5年2月13日

神戸の魅力発見隊

提案の概要

- 神戸地区の神社、仏閣、遺跡などをデータ化してまとめ、地域の魅力を引き出す。
- 地域の魅力を体感できるウォーキングコースの提案を作る。
- IOT技術を利用して、スマートフォンがあれば補助なく回遊でき、楽しめる仕組みを作る。
- スタンプラリーなどを企画し、キャンプ場などの宿泊施設の利用者が地域内へ足を運ぶきっかけを作る。地域内の店舗とタイアップし、参加者が足を運ぶ仕掛けを作る。



神戸地区の魅力を紹介するホームページの作成

安房神社の歴史

安房神社の四季の魅力

千祥寺 七人様の歴史

館山野鳥の森の四季

館山野鳥の森ふれあい野鳥館



資料は会員で集め、ホームページ作成はNTT東日本の協力を得た。

スマートプレートとは

スマホをかざすだけでサービスとつながる瞬間コミュニケーション



スマートフォンをかざすとポスターの中に仕込んだICチップと反応して、ホームページに繋がる仕組み。



館山市神戸地区



* 詳細はHPをご確認ください

安房神社の歴史を知ろう

NFC機能付きスマホをかざしてください

QRからもOK

CU.00000.000000

ここからスマホで詳しく見られます

iPhone はスマホの光線でタッチ
Android は先端-背面上-中-下-前面上部など、機種によって異なりますのでお試しください

令和4年11月24日
スマートプレート設置

設置場所

安房神社 駐車場看板前

安房神社 神符授与所

千祥寺

野鳥の森入口

ふれあい野鳥館

登山道入口



房日新聞に掲載(令和4年12月15日)

スマホかざして歴史知って

神戸地区 有志団体 6カ所に「スマートプレート」

山形市神戸地区の歴史をかざすだけでなく、その場所の情報を得ることが出来る「スマートプレート」が同地区の6カ所に設置された。地域の有志が中心となり、神戸地区の魅力を発信する「神戸の魅力発見隊」が設置の取り組みを進めており、今後さらに設置場所を拡大していく予定だ。

同グループはIoT（モノのインターネット）技術を利用して、訪れた人たちに同地区の歴史と魅力を伝える仕組みづくりを目的に、館山市の令和4年度市民協働まちづくり支援事業として採択されている。IoT技術を活用した方法を探っていた

建設業の学び深める

富浦中2年生34人が出張授業で

南房総市の富浦中学校で、NPO法人企業教育研究会（千葉市）による出張授業「千葉県の建設業の仕事」が開かれた。2年生34人が、職場体験や見学では直接触れられない建設業について学びを深めたという。

「造船工事」などの内容について、クイズ形式で学び、また仕事と関わりを学んだ。

同グループでは、IoTを整備したNTT東日本の技術の協力のもとでスマートプレートを設置している。

スマートプレートが設置されたのは▽安房神社鳥居前看板▽同神社授与所▽館山野鳥の森ふれあい館▽同登山道入り口▽千祥寺の6カ所。スマホをかざすと、QRコードを読み込むと、その場所の情報をまとめたウェブページが開く仕組みになっている。

今回は、歴史情報の閲覧のみだが、ウオーキングコースとして設定し、来年1月からはデジタルスタンプラリー、同地区で使用可能なデジタルクーポンなどの仕掛けもスタートさせ、地区の魅力を知らせてもらうことも地域の活性化にもつながるという。

17日にほのぼのの絵本の読み聞かせ

南房総市の子育て支援

スタンプラリーの開始 令和5年1月6日

目的：地域内を散策し、情報を見てみようという動機付け

館山市神戸地区
ウォーキングスタンプラリー
2023年1月6日~3月24日

STEP 1
ポスターを探して
スマホをタッチ
またはQRコードを読み取り

STEP 2
スタンプをゲット!
3個以上スタンプを集める

STEP 3
館山市神戸地区の
一部飲食店で利用可能な
デジタルクーポンをゲット!

【主催】
神戸の魅力発見隊

【スタンプラリー開催施設】
安房神社 〒294-0233 千葉県館山市大神宮589
千祥寺 〒294-0233 千葉県館山市大神宮704-1
館山ふれあい野鳥の森 〒294-0233 千葉県館山市大神宮553
*詳細は特設HP (<https://tzymkambe.net>) をご覧ください

特設HP

協力店 レイファ(中華料理) 50円引き
秀ちゃん(日本そば) ジュース1本
バナナチュラルズ(イタリアン) ソフトドリンク1杯

1. 6カ所のスマートプレートのうち、3カ所でタッチし、簡単なアンケートに答える
2. お店に設置されたスマートプレートにタッチするとクーポンが表示される
3. 10分以内に店員に見せて特典を得る。



各所に設置したスタンプラリー用のスマートプレート

各店舗に設置したクーポン表示のためのスマートプレート



房日新聞に掲載(令和5年1月24日)

最新版の暮らしの

スマホでスタンプラリー

神戸地区「地域の歴史・魅力知って」有志団体

館山

史を紹介、魅力を伝え「有志団体」神戸の魅力

館山市神戸地区の歴史ようと活動する地域の

聖者には暮らしがデジタル社会がデジタル社会であるからいいが、在宅仕事それを拒否だせないの心していく。

のならば食らいついていく。それが正しい方向かどうかは

扱いを教わるはいことだろいのかも分かってもできないれるかもしれない世にもいる

はまず。筆者は新聞社で若手社員がデジタル社会の指導を受ける。そういう接点があるからいいが、在宅仕事のみで周囲がデジタルに疎い場合、難しい時代になっている。

国全体でデジタル化していくのなら相談窓口は必須。市町村に住民票を取りに行くように気軽に相談できる機関をつくるべきだろう。そうした態勢で社会をデジタル化していく。これがIT社会の標準形ではないか。

国が求めるのがデジタル社会であるなら、デジタル端末の整備を含めて対応が不可欠。デジタル化で取り残される世代をつくってはならない。旅行に限らず、どんな分野でも。

2023.1.24 (O)

発見隊」(伊介正寿会長)による、スマートフォンを使ったウオーキングスタンプラリーが始まった。スマホ上にスタンプを集めて同地区内の対象飲食店で使える特典を受けられる仕組みで、3月24日まで多くの利用を呼び掛けている。

同団体は、IoT(モノのインターネット)技術を利用して地域の情報を発信しており、昨年11月にはスマホをかざすだけで情報を取得できる「スマートプレート」を、安房神社や館山野鳥の森など6カ所に設置した。

今回始まったスタンプラリーでは、6カ所のうち3カ所のスポットを巡り、スマートプレートから情報を取得しスタンプを集めること

とで、対象飲食店3店舗のいずれかで利用できるクーポンを手に入れることができる。クーポンは、ドリンクのサービス、値引きなどさまざま。

同団体は「地域を歩いて気軽に歴史に触れてもらうことも、地元飲食店の活性化にもつながれば」と期待を込めている。詳しい問い合わせは、鈴木ひとみさん(090-154-22143303)へ。

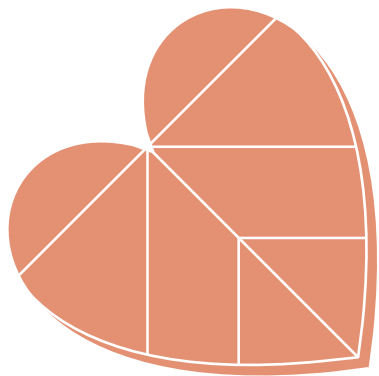
スマートプレート設置場所は、次のとおり。

▽安房神社鳥居前看板▽同神社授与所▽館山野鳥の森ふれあい野鳥館入り口▽同シオラマ館▽同登山道入り口▽千祥寺

広告は房日新聞へ

今後の展開

- ・ 地域の人たちと、スタンプラリー体験会
(文化財保護協会会員、スマホ教室などと連携)
- ・ キャンプ場など宿泊客対象にスタンプラリー(RECAMP館山と連携)



来年度以降に向けて

他の施設にもスマートプレートを設置し、ウォーキングコースを作る。



犬石青年館



姥神社



松岡神社



金蓮院



中里八坂神社



小塚大師

課題

ウォーキングコース、スマートプレートの周知
観光施設、道の駅などへのチラシ、ポスターの設置
SNSなどを使った情報発信

スマートプレートによって得られる情報を魅力あるものにする。

長期に継続するための資金(今年度はNTT東日本が地域貢献として、ホームページ作成、スマートプレートの費用などを負担)

市内の観光事業、他のスタンプラリー事業との連携

将来的には

地域の歴史の深堀、資料の作成

歴史講座

ツアーガイド

繰り返し訪れたいと思える地域に 魅力UP



ご清聴ありがとうございました。 神戸の魅力発見隊